

研究

英語コミュニケーションと英語教育

日本語と英語の発想の違いを踏まえて、日本人がいかに**英語で上手にコミュニケーション**ができるか、また、英語の言語構造の面白さや文化の相違への気づきを大切に**英語教育法**について研究しています。

英語コミュニケーション力向上のためには、海外留学や本学留学生との交流を通じて生の英語に触れることが最適。長年、日本人学生と、本学留学生や本学を訪問する海外の学生が直接語り合う授業を実施してきました。

4年前から**国際交流センター**所長を務め、昨年5月には日本人学生と留学生、地域住民の交流の場である、「**グローバルプラザ**」の開設に参画しました。



さまざまな国際交流イベントが開催される「グローバルプラザ」

原点

英語教育への目覚め

昔から英語は好きでした。言語と人間の思考の深い関わりに目覚めたのは、大学時代に留学した**アメリカ・アーカンソー州での体験**です。友人と話している時に自分の思考が英語という形で言語化できず、異空間に放り込まれたような、頭の中が真っ白な状態になりました。言語にはその背景となる文化や思考プロセスがあり、その理解が伴わなければコミュニケーションが成立しないと痛感しました。

そこから言語とは何かということに興味を持ち、英語を言語学の観点から研究するようになりました。



アーカンソー州での留学生活



国際文化学部 国際文化学科



KAKIMOTO ETSUKO
柿元悦子教授

学生支援

グローバル人材の育成

4月から国際文化学部国際文化学科のカリキュラムが新しく変わります。既存コースの垣根を取り、新しく「English Expert」と「国際教養」の2科目群で構成した**英語力強化カリキュラム**を組んでいます。さらに、ネイティブ教員によるプレゼンテーション技術指導や、太宰府天満宮と連携して日本の文化や歴史を外国語で紹介する「太宰府天満宮コンシェルジュ」など、さまざまなプログラムを実施する予定です。



趣味

クラシック音楽



小学校1年生から大学2年生まで14年間、ピアノを習っていたこともあり、**クラシック音楽が大好き**です。特に、バイオリンの**庄司紗矢香さん**やウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の生演奏を聴いた時には、その響きの美しさに涙が出るほど感動しました。

10年以上前から**九州交響楽団のコンサート**会員で、毎月、定期演奏会を楽しんでいます。

